

投資事業評価調書（新規）

部課室名	砂防課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	砂防課長 上野 勉 (木戸 徹)	内線	4459 (4465)
------	-----	---------------------	---------------------	----	----------------

事業種目	砂防事業	事業名	事業区間	総事業費	約2.2 億円
		通常砂防事業 こいししたに 小石谷川		内用地補償費	約0.2 億円

所在地			事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
佐用郡 上月町 <small>おおがいち</small> 大垣内			17年度	17年度	21年度

事業目的	事業内容
土石流災害対策 ・土石流危険渓流に該当し、溪岸の浸食が進んでおり土砂災害の危険性が高まっているため、えん堤工を設置して地域住民の人命、財産、中国自動車道、(一)上福原佐用線及び災害時の指定避難所である大垣内多目的集会施設を保全する。	・砂防えん堤工 2基 (H = 8.0m, L = 40.0m) (H = 7.0m, L = 35.0m) 〔負担割合 国：1 / 2、県：1 / 2〕

評価視点	評価結果の説明
(1)必要性 安全、安心	<ul style="list-style-type: none"> 小石谷川は土石流危険渓流である。 溪岸の浸食が進み流域内も荒廃しているが、砂防設備は未整備である。 渓流勾配は約1 / 5と急で、溪岸の浸食が激しく土石流発生の危険性が高い。 保全対象：人家 = 10戸、公共施設 = 中国自動車道、(一)上福原佐用線、町道、大垣内多目的集会施設(避難所)、田畑 = 1.2ha
地域の活性化	<ul style="list-style-type: none"> 砂防えん堤工事により土砂災害の危険性を軽減し、第一次緊急輸送道路である中国自動車道及び(一)上福原佐用線を保全することにより、物流交流のネットワークの確保に寄与する。
快適性・ゆとり	<ul style="list-style-type: none"> えん堤設置により土石流を止め、下流域への土砂氾濫を防止することにより、安全で快適な生活空間を提供する。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 地元の土砂災害に対する認識度も高く、事業化への要望が強い。 山村振興指定地域及び過疎対策法対象町に該当し、砂防えん堤工の整備により条件不利地域の安全性向上に寄与する。
(2)有効性・効率性 有効性	<ul style="list-style-type: none"> 人命・財産(人家10戸)、中国自動車道、(一)上福原佐用線、町道及び災害時の指定避難所である大垣内多目的集会施設が保全されるので、事業実施による投資効果は大きい。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 地元からの要望が強く、町等の協力体制が有るので円滑な事業執行が可能である。
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> 県道等からの視認性を考慮し、化粧型枠等により周辺景観に配慮する。また、工事による法面については緑化を図るなど環境保全に努める。
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> 土石流の想定被害区域には人家10戸、中国自動車道、(一)上福原佐用線、町道及び災害時の指定避難所である大垣内多目的集会施設がある。 流域の荒廃が進み、土砂流出の危険性が高く、大垣内地区の人命・財産等を保全するため早急な対策が必要である。